

2023年度厚生労働省医政局委託事業
「在宅医療の災害時における医療提供体制強化支援事業」

連携型BCP/地域BCP策定モデル地域
奈良県生駒市における取組み

生駒市福祉健康部地域医療課 水澤・天野・高瀬
奈良県地域医療連携課 兼 郡山保健所 本木

地域の状況

・人口

117,259人(令和5年9月1日現在)

・地域の特徴

奈良県の北西端に位置し、生駒山や矢田丘陵など緑豊かで、大都市へのアクセスも良好なため、住宅都市として発展してきた。

・災害等の歴史(想定される大規模災害)

本市西側を南北に通る生駒山地には「生駒断層帯」という活断層が確認されており、発生頻度は低いものの、近傍の活断層を震源とする大地震が発生した場合は、一部地域で最大震度7が想定され、大きな被害を受ける可能性がある。

また、海溝型地震として南海トラフで発生する地震において奈良県及び本市に最も影響を及ぼすケースとして、市内全域で震度6弱の揺れが想定されている。

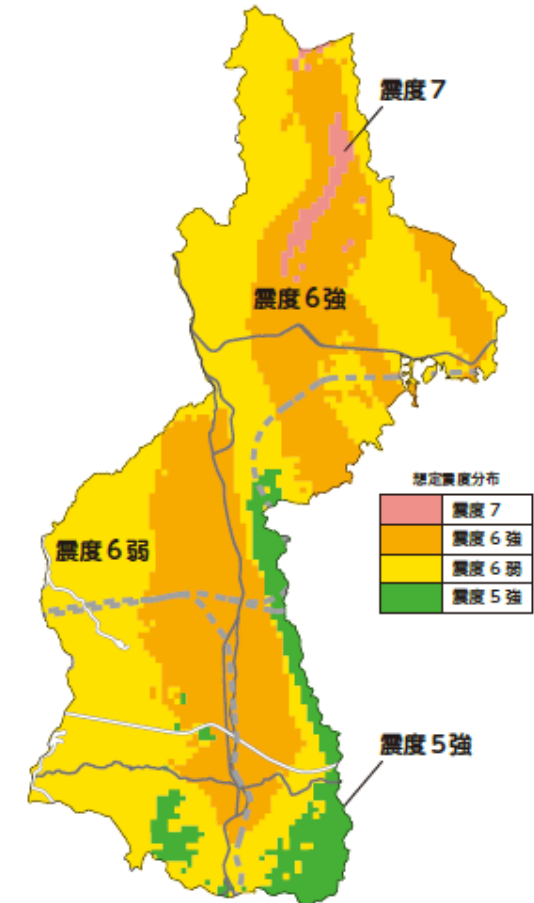
本市は海岸に面していないため高潮や津波の直接的な被害を受けることはないが、インフラ、物流、交通などのマヒによる社会経済活動への長期間の影響は避けられない。

地震ハザードマップ

生駒断層帯地震



▲避難所の位置、主要道路をはじめ、洪水の危険場所、土砂崩れ等の警戒場所など各種の災害に関する地図情報



地域の状況

・在宅医療・ケア資源と病院等との連携

【医療資源】

市内病院：6ヶ所（内、1ヶ所は西和医療圏地域災害拠点病院）
診療所：89ヶ所（内、13ヶ所が在宅療養支援診療所）
訪問看護ステーション：20ヶ所

【介護資源】

入所施設：9ヶ所
訪問介護：28ヶ所
地域包括支援センター：7ヶ所
居宅介護支援事業所：26ヶ所
小規模多機能型居宅介護：5ヶ所
看護小規模多機能型居宅介護：1ヶ所
定期巡回・随時対応型訪問介護看護：2ヶ所

- ・右図のように、協議会を設置し、医療・介護連携体制の構築を推進。
- ・「やまと西和ネット」にて、市民の医療・介護情報を地域の医療機関や介護事業所等で共有。

（目的）

「医療・介護・予防」の分野に係る包括的かつ継続的なサービスの提供体制の構築

医療介護連携ネットワーク
協議会

在宅医療介護
推進部会

認知症対策部会

（目的）

- (1) 地域の医療・介護の資源の把握
- (2) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (3) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (4) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (5) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (6) 医療・介護関係者の研修
- (7) 地域住民への普及啓発
- (8) 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

わが地域の課題

・これまでの被災経験・コロナ対応で特筆すべきこと

- ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、入院患者に対する面会制限が実施。
⇒・早期退院や終末期を自宅で過ごしたいと思う家族などにより、在宅医療の需要が増加。
・入退院調整において、顔の見える連携機会が減少。オンライン等による調整が主体となる。
- ②コロナ禍で健診を受ける機会を喪失したためか、がん罹患患者が増加。
⇒在宅看取りまでの訪問看護ステーションにおける介入期間が1ヶ月未満の依頼が増加。
- ③コロナ禍において他機関との連携機会が減少。
⇒同法人グループ間や在宅ケアチーム間で医療部門から介護部門へ感染対策における助言・指導が行われた。
- ④コロナ陽性患者の自宅療養者の増加。
⇒郡山保健所と地区医師会が自宅療養者等に対する医療強化支援事業を実施。

わが地域の課題

・連携型BCP・地域BCPとして考えるようになった理由

- ①令和3年度介護報酬改定によりBCP策定が義務化を受け、市内介護事業所が自機関BCPの策定を開始。
- ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大やクラスターの発生による、人員不足などを経験し、医療・介護事業所ともにサービス提供体制の継続に不安・危機感を持っている。



医療機関や市内訪問看護ステーション等在宅医療を支える事業者間の連携体制を強化し、市民が安心して在宅医療を選択できる環境を整える必要がある

わが地域の課題

・わが地域のBCP観点からの課題

- ①医療機関、訪問看護ステーション、介護事業所等各事業所のBCP策定状況について十分な共有ができていない。
- ②令和4年度に介護事業所を対象としたBCP策定研修を実施しているが、医療機関対象のBCP策定研修は実施できておらず、BCP策定スキルに事業者間で差異が生じている。
- ③コロナ対応では、大規模事業所や法人で対応することができたが、当初は、事業所・行政ともに即時対応ができなかった。
- ④協議体があったが、コロナ対応により中断し、十分に活用することが出来なかった。
- ⑤行政側の福祉・医療部門においてBCPの作成がされているが、十分な活用が出来なかった。

今年度の取り組み(1)

・目的(何を目指すのか)

- ①市内の在宅医療に関わる医療機関、訪問看護ステーション、介護事業所等が災害時における医療提供体制を充実・強化するため、連携型BCP・地域BCPに対して共通の理解をする。
- ②災害時に継続した医療・介護サービスを提供するために、地域の課題を市内事業者間で検討し、課題解決に向けた連携体制を構築する。

・実際にどのようなことにチャレンジするのか

- ①各事業者の個別BCPを基に、連携型BCPの策定に向けたグループワークを実施。
- ②利用者の安否確認の方法や、人員不足時の応援体制の構築について検討。
⇒グループワークにより、優先課題を抽出し、シミュレーション訓練等を実施した上で、課題解決に向けた取組について合意形成を図り、医療・ケアの継続に向けた連携体制を構築予定。

今年度の取り組み(2)

・必要な支援

- ①在宅医療に関わる医療機関、訪問看護ステーション、介護事業所等の担当者を対象としたBCP策定に必要なスキルを習得するための研修開催や講師の派遣
- ②連携型BCP・地域BCP策定するにあたっての助言
- ③他先進地域の取組状況に関する情報提供

今年度の取り組み(2)

・具体的スケジュール

9月29日(金)

『「地域BCPのススメ」と題したオンライン研修会の開催』

- ・内容:BCP策定に向けた全体研修(地域BCPを含む概要に関する説明)

10月下旬~1月中旬

『月に1回程度(期間中3回)グループワークを開催』

- ・内容:連携型BCP策定に向けて、課題抽出及び課題解決方法について検討

11月18日(土)

『生駒市地域医療連携懇談会において、研修会を開催(生駒市医師会と共催)』

- ・対象:生駒市医師会に加入している医療機関など
- ・内容:地域BCPの理解
- ・講師:奈良県地域医療連携課 参事 兼 郡山保健所 次長

2月頃

令和6年度の事業スケジュールを決定

オンライン開催

講演「地域BCPのススメ
~スタッフ、そして患者・利用者の
いのちと生活を守るために~」

近年多発する自然災害で被害を受けたり、影響が及ぶことが懸念したり、
利用者や患者のために、そうした状況でもサービスを継続するための計画が「BCP」です。
今回は、ヘルスケア領域におけるBCP作成の目的や基本方針、組織づくり、
地域での事業者間の助け合いについて学べる「2時間」です。

こんな「あなた」にオススメ!	講師
01 ひな形はあるけど… ひな形を適用するのは困難で、自分の組織に合った形への応用方法も知りたい。	<p>山岸 晴美さん 生駒市立中央病院 小児科 日本医療センター勤務、小児科医や 総合病院に勤務、度のプロジェクトにも リーダーとして活躍。研修講師、 奈良県、奈良市医師会にも携わる。</p>
02 そもそもBCPって… 在宅医療分野のBCP作成の第一人者である講師が 一から丁寧に説明するので安心。	
03 業務が忙しくて… 研修や会議でも出席できるようなオンラインでも 開催。都合の良い方法で参加いただけます。	

日時・場所 9/29 14:00~16:00 Zoom開催

主催 生駒市福祉健康部
問合せ:地域医療課 (074-1111、内線2410)
※講演は、連携型BCP・地域BCP策定に関する
モデル地域事業の一環で行います。

今年度の取り組み(3)

・7月1日以降の進捗

7月19日、7月29日

・令和5年度 多職種連携研修会の開催

テーマ:新型コロナウイルス感染症 5類移行後の事業所対応について
～リスク管理・事業継続計画(BCP)の視点から～

講師:奈良県地域医療連携課 参事 兼 郡山保健所 次長

8月1日

・モデル事業の取組内容について事務局と打ち合わせ

8月中

・モデル事業参画機関に対して事業説明及び協力依頼

生駒市医師会、生駒市歯科医師会、生駒地区薬剤師会、訪問看護事業所、訪問介護事業所、
小規模多機能型居宅介護事業所、居宅介護事業者協会、介護老人福祉施設 など

9月

・オンライン研修及びグループワーク開催に向けて事務局に支援を依頼

・生駒市地域医療連携懇談会の開催に向けて生駒市医師会と協議

令和5年度 多職種連携研修会
新型コロナウイルス感染症
5類移行後の事業所対応について
～リスク管理・事業継続計画(BCP)の視点から～

- ・5類感染症に移行したが、事業所対応はどうしよう
- ・事業所判断のポイントって何だろう… など
- 日常的悩みを多職種の方と意見交換をしながら、共有し日々の業務に活かしませんか？

日時	【第1回】(定員:60名程度) 7月19日(水)14時～16時
場所	メディカルセンター 3階研修室
	【第2回】(定員:100名程度) 7月29日(土)14時～16時
	生駒市役所 4階大会議室

対象者 市内医療機関、介護事業所職員等

講師 郡山保健所 次長心得(医師) 本木 隆規 氏

内容 ◇生駒市内事業所の5類移行後の現状報告
◇BCPについて
◇グループワーク(ワールドカフェ方式)
*第1回と第2回は同じ内容で実施します

主催 生駒市医療介護連携ネットワーク協議会
お問合せ先 生駒市地域医療課 TEL:74-1111(内線2410)